

瑞穂の里

～ 子供たち一人一人のよさが輝く学校を目指して～

角田市立北郷小学校
学校便り
第5号(文責:校長)
令和2年7月30日

「継続することで見える成長」

～学校再開から2ヶ月を経て～

7月も最終週を迎え、梅雨明けの便りが待ち遠しい今日この頃でございます。

7月26日の奉仕作業には、早朝からたくさんの御協力をいただきまして、大変ありがとうございました。体育の学習や休み時間に子供たちが気持ちよく校庭を使うことができるように整えていただきました。保護者の皆様方の御協力に感謝申し上げます。

6月1日に学校を再開してから2ヶ月がたちました。この2ヶ月間、新型コロナウイルス感染症の予防策を取りながらの教育活動になりましたが、保護者の皆様方に多大なる御協力をいただいておりますこと、本当にありがとうございます。

学校が再開した当初は、学校生活のリズムを取り戻すことが難しいかもしれないと心配しておりました。しかし、毎朝の健康チェックカードの提出や手洗い、マスクを着用しての学習等、新たな学校生活の様式に子供たちは順応してきております。全校で継続して取り組んだことが習慣となり、今年度の学校生活の流れが定着しつつあります。

4月9日に入学した1年生…。5月27日のならし登校で植えたアサガオの花が咲き始めました。今年は夏休み前に花を見るができないかもしれないと思っておりましたので、喜びもひとしおです。子供たちが、毎日水やりを継続したことが実を結んだものと思っております。

「私の鉢に一番葉っぱが付いているんだよ。」と教えてくれたその一言からも、継続してお世話をしたからこそ味わえる喜びがあることが伝わってきます。

2～6年生も日々の授業に前向きに取り組む様子が見られます。各学年の教室や廊下には、子供たちの作品や観察カード等が掲示されております。子供たちの学びのあしあとを見ながら、この2ヶ月間の変容は決して小さなものではないと感じております。観察カードの文章が一つ増えたこと、図工で取り組んだ絵の描写が丁寧になったこと等、子供たち一人一人の成長に気付く目をもち、共に喜び合いながら、今学期のまとめに取り組んでまいります。

1学期の終業式まで、約1週間となりました。

残りの日々を134名の子供たちが安全に、そして、有意義に生活することができるように努めてまいります。

引き続きまして、保護者の皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。



【本葉が出始めたころ】
(アサガオ)「6..23(火)撮影」



【1ヶ月でこんなに成長しました】
「7..29(水)撮影」